

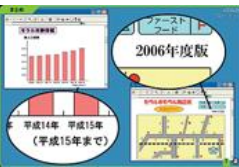


## 教育情報化学習指導案

対象学年	小学生(3~4 学年)	所要時間	1 時間(45 分)
教科の 目標及び内容	<p>総合 — 情報に関する学習を行う際には、問題の解決や探究活動に取り組むことを通して、情報を収集・整理・発信したり、情報が日常生活や社会に与える影響を考えたりするなどの学習活動が行われるようにすること。</p> <p>社会 — 社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味について考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。</p> <p>国語 — 自分の課題について調べ、意見を記述した文章や活動を報告した文章などを書いたり編集したりすること。自分の課題を解決するために、意見を述べた文章や解説の文章などを利用すること。</p>		
題材名	情報の信憑性		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 調べ学習などにおいて、インターネット上には間違った情報や、古い情報があることを理解する。</li> <li>● インターネット以外に別の資料で確認したり、実際に足を運んで調べたりする大切さを知る。</li> </ul>		
情報モラルに 関する視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安全への知恵: 情報を正しく安全に利用することに努める 情報には誤ったものもあることに気づく(情報を鵜呑みにしない) 情報の正確さを判断する方法を知る(受け取った情報だけを信じて判断せず、別の方法で確かめる)</li> </ul>		

### 指導の流れ

※情報モラルに関する視点♥

所要時間	主な学習活動	指導・支援の流れやポイント	使用教材等	
1 校 時 目	10 分	調べ学習の方法について説明し、本時の学習課題を確認する。	→ 今日の授業の内容の確認。 → 分からないことを調べるにはどんな方法があるだろう？ 本(図書室)、新聞、インターネット、直接聞く…など → 学習課題の確認	
	10 分	映像クリップの視聴 	→ 映像クリップの視聴 → 2人が調べたことはどうして間違っていたのかを話し合う。♥ ・インターネット上で調べたから間違いないと思ったから。 ・インターネットに書いてあることをそのまま使ったから。 ※インターネット上に書いてあることは正しいことだと安易に考えていたことを押さえる。♥	使用教材 広教 事例で学ぶ Net モラル A-13 情報の信憑性
	15 分	インターネットで調べものをするときの注意点を知る。 	→ クラスの女の子の指摘から、どうすれば良かったか？ ♥ ・いつの資料(情報)なのかを確認する。 ・一つの資料だけでなく、他の資料でも調べる → 情報が正しいかを調べるのが大切であることに気付かせる。 ・もし間違った情報を発信してしまったらどうなるだろう？ ♥	
	15 分	まとめ 	→ インターネットで調べる時に気を付けなければならないことをまとめる。♥ → まどめの映像クリップの視聴。 ・インターネット上には間違った情報や古い情報が書き込まれていることがある。♥ ・調べた内容が正しいのか最新の情報なのかを他の資料などで調べることが大切である。♥ ・その場所へ行って直接調べることが大切である。♥ ・どのサイトで調べたものなのか？ 引用する場合は掲載 URL や出典先を記載するようにする。♥	